

# 『インテリアコーディネーター合格教本 第8版 販売編/技術編』

## 刊行のご案内

### 資格試験対策28年間の 合格ノウハウを全投入した 最強の基本書！

ハウジングエージェンシー出版局は2013年3月に『インテリアコーディネーター合格教本 第8版 販売編/技術編』を発行いたしますのでご案内申し上げます。

2013年で第31回目を迎えるインテリアコーディネーター資格試験は、毎年10,000人以上が受験するインテリア・建築系の人気資格です。2003年度より受験年齢制限が撤廃され、就職に有利な資格として学生の受験者数も年々伸びています。また同資格試験は、合格率が25%前後の難関試験のひとつです。

本書は、インテリアコーディネーター1次試験突破を目指す全ての方を対象とした、受験者から抜群の支持を得ている基本書(テキスト)です。全国の有力書店でも最も売れています。当社のインテリアコーディネーター資格試験対策28年間に培った合格ノウハウをすべて投入しました。

内容は、豊富な図表、詳細な解説、「暗記のポイント」などを盛り込み、初学者にも非常にわかりやすい編集です。巻末には約3,000語の索引を収録していますので、特定の用語をすぐに検索でき、繰り返し学習をサポートします。試験科目に合わせて「販売編」と「技術編」に分冊しています。

第8版では、読者アンケートでご要望の多かった見やすい2色刷りになりました。また、2013年度の試験向けとして、最新の法改正に対応し、重要キーワードを追加しました。この1冊で1次試験対策の基本をしっかり理解することができます。

インテリアコーディネーター資格試験の受験者をはじめ、多くの大学・短期大学・専門学校様等でも図書教材としてご採用いただいております。



書名：『インテリアコーディネーター合格教本第8版 販売編』  
『インテリアコーディネーター合格教本第8版 技術編』

編者：HIPS合格対策プロジェクト

定価：各3,045円(本体=2,900円+税)

発行年月日：2013年3月

体裁：販売編/A5判、並製、392頁・技術編/A5判、並製、438頁

I S B N：販売編/978-4-89990-241-6

技術編/978-4-89990-242-3

※表紙デザイン・定価・体裁などは一部変更になる場合がございます。

『インテリアコーディネーター合格教本 第8版 販売編/技術編』に関するお問い合わせ先

 **ハウジング エージェンシー 出版局** (株式会社ハウジングエージェンシー)

担当：藤白直幸 (houjin@housing-a.co.jp)

URL <http://housing-a.co.jp/>

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-16-6 森正ビル4F

TEL 03-3361-2831 FAX 03-3361-2852

# 内容紹介・目次

## 【販売編】

- 第1章 インテリア販売
- 第2章 消費生活関連法規
- 第3章 家具
- 第4章 ウィンドウトリートメント
- 第5章 照明
- 第6章 材料
- 第7章 建具
- 第8章 住宅設備
- 第9章 各種工元素ト
- 第10章 関連情報

## 【技術編】

- 第1章 インテリアの歴史
- 第2章 インテリア計画
- 第3章 環境工学
- 第4章 構造と施工
- 第5章 材料
- 第6章 住宅設備
- 第7章 色彩と造形
- 第8章 表現技法
- 第9章 建築関連法規

## 本書の利用方法

本書は、各項目を見開きページで構成しています。各項目ごとにチェック項目と暗記ポイントを示していますので、それを参考に勉強を進めて下さい。

重要度：3段階（★、★★、★★★：★3つが最も頻度が高い）で重要頻度を表示。ただし、★1つだからといって手を抜いてよいという意味ではありません。

合格くんマーク：この部分の勉強の仕方をマークで表示。

本文：キーワードは太字で表示しています。キーワード学習はこの太字を中心に！

チェック項目：この項目の内容をまとめてあります。本文を読む前にチェックして、勉強の指針としてください。

重要度 ★★★

### 寝殿造のインテリア (1)

- ☑ 寝殿造の構成と室内空間の特徴を理解しよう
- ☑ 寝殿造の生活の特徴づける「しつらい」とは何だろう？

◆寝殿造は1棟の建物ではない？  
寝殿造は、貴族の住まいとして従来の高床住居が発展した形態である。多くは下図のように、1町（約109メートル）四方の土地に、主人の住まいである寝殿を中心として、家族の住まいである対屋をはじめ、いくつもの建物を渡殿（渡り廊下）でつないだ形態をとっている。対屋は、配置される位置によって、北対、東対、西対などと呼ばれ、北対に正妻を住ませた。

寝殿の地平面図

部戸

暗記のポイント

- 寝殿造：寝殿の廻りを対屋がとりこみ、渡殿で結ばれている。
- 母屋/庇：寝殿の中央部を母屋、周辺部を庇という。
- しつらい：寝殿は巨大なワルムであり、時にに応じて障屏具などを設置した。これをしつらいという。
- 塗籠：寝殿の中の壁で仕切られた空間。
- 部戸/妻戸：寝殿に用いられた戸。

図表：本文の理解を助けます。ただし、試験でそのまま出題されることもあるので、あまり気軽に見過ごさないで下さい。

暗記のポイント：本文を読み終わった後、内容を覚えているかどうか、チェックするところです。

## 編者プロフィール

### HIPS合格対策プロジェクト

インテリア関連資格書において28年の実績をもつ資格取得スクールHIPS (Housing & Interior Pro School) にて、資格試験の最新情報や出題傾向を分析し、合格のためのオリジナル教材を制作するプロジェクトチーム。HIPSは、合格率No.1を誇るインテリアコーディネーターをはじめ、インテリアプランナー、福祉住環境コーディネーター、キッチンスペシャリスト、マンションリフォームマネジャーなど数々の資格の合格ノウハウをもち、東京・名古屋・大阪を中心にスクールを展開中。特に「インテリアコーディネーター問題徹底研究シリーズ」は、受験生のバイブルとして絶大な支持を得ている。